

にほんご 交流活動 事業

もっともっとつかえるにほんご

日本語交流活動。毎回テーマを設定しての教室形式で実施しています。学習者にはそれぞれボランティアがサポートにはいり、個別対応もしています。毎週月曜日 10:00～12:00

2020 年度を振り返って

コロナ禍、2度の活動中断により、学習者との交流も途絶え、皆がどのように過ごしているのか思いを馳せる日々でした。活動再開時には学習者の元気な顔を見ることができ、学習者にもコロナ禍をどう過ごしていたか？コロナでできなかったことは？など学習者に寄り添うテーマも取り上げました。昨年末には、オンラインでの活動も開始しました。

不慣れな部分もありましたが、新しい手法に取り組んだ意味のある年でもありました。

ボランティアより



活動の様子

2021 年度に向けて

学習者、ボランティアの安心、安全を考え、柔軟な対応で活動を進めていきたいと思います。新規参加も増え、その多様性、期待感も肌で感じており、楽しく過ごせる時間の中でお互いに伝えあえる交流をしたいと思っています。

にほんご 交流活動 事業

とよなかにほんご・木ひる

日本語交流活動。レベル別、目的別でのグループ活動です。同じ時間帯に多文化保育もあるので子連れでも OK! 毎週木曜日 13:30～15:20

2020 年度を振り返って

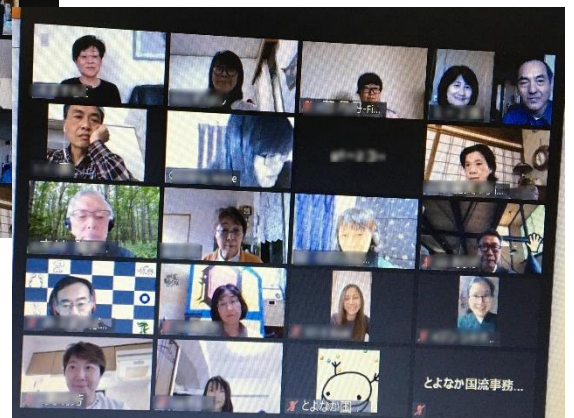
これまで普通にやっていた学習活動や交流のためのイベントが縮小されましたが、その中でも学習者さん、ボランティアのつながりが途切れないよう、対面で活動ができなときにはオンラインも取り入れました。現在学習者さんは 30 人、ボランティアは 20 人程。グループに分かれて用意したテキストを使って学びながら、話題を広げ会話を楽しむことを大切にしています。

年 4 回発行されるニュースレターが、お互いの理解を深めることに役立っています。

ボランティアより



写真) ZOOM での活動の様子



2021 年度に向けて

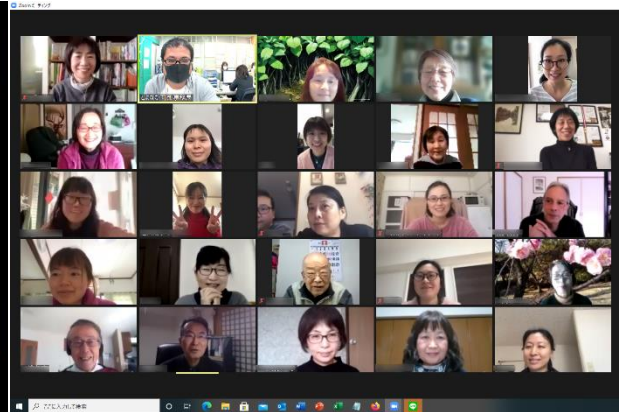
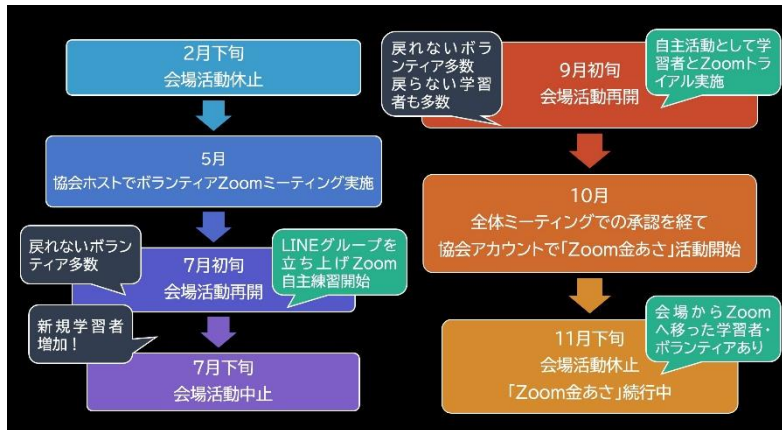
安心して活動ができるようになる日のために、今準備中です。

学習者、ボランティアが互いに意見を出し合いながら、充実した楽しい学習交流活動ができるよう、工夫していきたいと思っています。ボランティアのスキルを高め合うことも勿論しっかりと。

にほんご 交流活動 事業

とよなかにほんご・金あさ

日本語交流活動。同じ時間帯に多文化保育もあるので子連れでも OK!
毎週金曜日 10:30~12:00



写真左) コロナ禍の金あさの動き 写真右) ZOOMでの活動の様子

2020 年度を振り返って

金あさは、少人数(または個別)での学習や会話、またミニ交流会や季節の行事を通して、参加者相互の交流を実施してきました。

2020 年は、継続的な会場活動が難しい状況を受け、オンラインでの「Zoom 金あさ」を開始。対面(会場)とオンラインの二本柱を持つことで、参加を希望した学習者・ボランティアは、活動の継続ができました。

ボランティアより

2021 年度に向けて

従来の会場活動に加え、オンライン活動の充実も図り、社会状況が変化しても、つながり・交流・学習が途切れないよう、ボランティア同士協力し取り組んでいきます。

にほんご 交流活動 事業

にちようがちゃがちゃだん

平日働く人たちも参加できる日本語交流活動。参加者のさまざまなニーズに対応しています。
毎週日曜日 10:00~12:00 (第一日曜日は休み)



2020 年度を振り返って

2020 年度は新型コロナの影響で安定した活動ができない時期が長く続きました。オンラインでの活動は当初ボランティアのハードルが高かったのですが、レクチャー会などを経て、オンラインでの活動が安定してきました。

ボランティアより

2021 年度に向けて

本来の会場での活動ができるようになれば、感染症対策をしっかりと実施したうえで再開したいです。それまではオンラインで参加者同士のつながりが途切れないようにしていきたいです。

持続可能な 地域づくり 事業

- ・持続可能な開発のための教育の10年(ESDとよなか)
- ・メディアリテラシー市民ゼミナール・講師派遣
- ・EPA 介護福祉士候補者のための日本語・通訳派遣

【ESD とよなか】国連持続可能な開発のための教育の10年(2005年～2014年)の理念に基づき、次世代に渡す地域づくりのための多様なセクターが連携するための取り組み。【メディアリテラシー】メディア分析を通じて「外国人・日本人」の捉えられ方、考え方を見直す参加型の講座。【講師派遣】地域の学校・諸団体への講師派遣。【EPA 日本語】介護福祉士候補者のための日本語サポート

2020 年度を振り返って

【ESD 連絡会議】

通常の会議のほか、セミナーやヒアリングで今後の取組について考えました。

【メディアリテラシー入門講座】

今年度は新型コロナウイルス感染症予防の観点から、オンラインで実施し、9 人の方が参加されました。テーマは昨年に引き続き「子どもとメディア」で、話題のアニメなどを取り上げました。オンラインということもあり、映像の分析などの作業の時間が十分にとれませんでした。

【講師派遣】

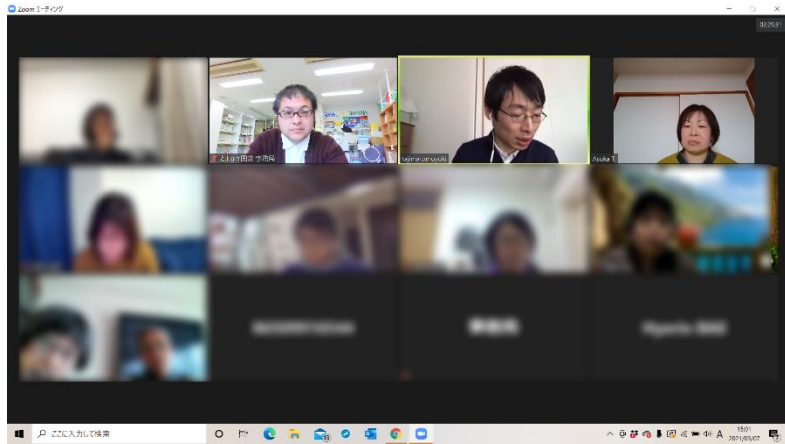
2020 年度は豊中市内外の学校をはじめ、人権研修等、のべ 24 件、44 人が各機関に出向いたり、オンラインで実施しました。

【EPAST】

2017 年 12 月から始まった EPA による介護福祉士候補生の国家資格取得のための支援は 2021 年 1 月の国家試験で一連の課程を終えました。残念ながら合格には至りませんでしたが、この間に行った日本語学習支援は民間の団体と連携しながらセンター外に活動場所を置いた初めての試みとして、また介護現場の実情を垣間見ることができた点で非常に意義深いものとなりました。地域の外国人に対し、働く現場でサポートできたことは今後の活動につながる貴重な経験になったと思います。

【通訳派遣】

中間支援組織等からの依頼に応じ、通訳者を派遣しました。



メディアリテラシー入門講座の様子



多言語スタッフが当会の外国人高齢者支援に関する報告をしました (@愛知県)

※ESD とよなか連絡会議：赤ちゃんからの ESD、市民環境会議アジェンダ 21、とよなか人権文化まちづくり協会、とよなか国際交流協会、男女共同参画推進財団、豊中市社会福祉協議会、教育委員会(社会教育課)、環境政策課、千里文化センター、人権政策課が構成メンバーのゆるやかなネットワーク



コモとスースのポストカードセット
(5 枚入り、200 円)
事務所にてまだまだ好評販売中！

2021 年度に向けて

【ESD 連絡会議】

SDGs も視野に入れながら、団体間のつながりを広げていきます。

【メディアリテラシー入門講座】

オンラインでの実施については、さらに工夫をしながら取り組んでいきたいです。

【講師派遣】

引き続き多文化共生・協会事業について発信していきます。

【EPAST】

外国人人材を受け入れる意向のある事業主からの要請があれば、今までの経験で蓄積されたスキルを生かして、事業主との協働を大切にしながら、さらに充実した支援活動をしていきたいと思っています。

【通訳派遣】

相談事業の中で通訳者派遣を実施していきます。

市民活動 協働事業

市民活動協働事業

様々な市民団体、中間支援組織と共に、多文化共生のまちづくりをすすめるための協働事業を実施するとともに、市民主体の国際交流活動を促進するための相談、および支援をおこなっています。

2020 年度を振り返って

【しょうない REK】

月1回の会議に参加し、新型コロナウイルスの感染拡大で外国人が受けている影響や特に南部地域での外国人の様子について情報提供を行いました。

【豊中の市民活動共同デスク】

年数回の会議を持ち、毎回各団体共通のテーマ（ボランティア、地域、事業所との連携など）について情報共有、意見交換を行いました。

【とよなか国際交流フェスタ】

コロナの影響により中止となりましたが、希望する団体の紹介展示を館内ギャラリーに設けました。

【せかいのおばけやしき】

コロナの影響により中止となりました。



昨年度の世界のおばけやしきの様子

2021 年度に向けて

【しょうない REK】

市内南部地域で外国人が増えていることを踏まえ、引き続き情報提供を行うほか、具体的な取組みも検討していきたいです。

【豊中の市民活動共同デスク】

分野は様々な中間支援組織同士ですが、豊中の市民活動の活性化のために今後も意見を交わしていきたいです。

【とよなか国際交流フェスタ】

感染拡大状況を鑑みて、安全に開催できる方法を考えたいと思います。

【せかいのおばけやしき】

イベント自体が3密になる恐れがあるので、イベントの開催ではなく他事業との連携などを進めていきたいと思っています。

TOPICS ①

他地域とのネットワーク拡充に取り組んでいます

当協会では国際交流協会ネットワーク大阪、子どもの夢応援ネットワークなど、他の地域で多文化共生や外国人支援に取り組んでいる団体とのネットワークに参加しています。

2020 年度は災害時にお互いに協力し合えることを念頭に置き、離れた地域の国際交流協会との関係づくりを始めました（公益財団法人仙台観光国際協会〔宮城県〕、公益財団法人武蔵野市国際交流協会〔東京都〕、公益財団法人北九州市国際交流協会〔福岡県〕と当協会の4協会）。オンラインでの情報交換が中心ですが、防災に限らず、相談、日本語教育など毎回テーマを設定して取り組んでいます。

また、西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市が中核市同士の連携を進めていることを踏まえ、多文化共生・国際交流の分野でも情報交換、協働での取組の模索を始めています。

日々の取組の中で、様々な壁にぶつかることも多いのですが、近くとも遠くとも連携して、できることを増やしていきたいと思っています。



施設管理 受託事業

情報サービス／施設管理受託事業

地域への情報発信、ならびにとよなか国際交流センターの貸室業務などの公共空間の管理、組織運営を行っています。

2020 年度を振り返って

【SNS 発信】

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、新たに多言語 Facebook ページを設置しました。日本語を含め 10 言語で感染症対策や支援情報に関することなど様々な情報を発信しました。

【民族衣装・図書貸出】

今年度はイベントや学習発表会等の機会が減ったためか、例年に比べ民族衣装の貸出件数は減りました。図書は配置換えを行ない利便性を図りました。

【こくりゅうだより】

QR コードを入れた紙面を作成し配布したことで、ウェブサイトや Facebook ページへのアクセスが容易になりました。コロナ禍における国際交流協会の取組をまとめたパンフレットを作ったことで、外国人の状況を外部組織や市民に広く伝えるツールになりました。

【ギャラリー展示】

協会主催のイベントや事業が次々と中止になったことから、従来と同じ形での展示が難しくなりました。センター内の展示にとどまらず、駅前の市民活動情報サロンのギャラリーでも、協会の活動案内を掲示しました。

【施設管理受託事業】

今年はセンター登録団体と国際交流フェスタを実施することができませんでした（希望団体のポスター展示を実施）。利用しやすさに加え、感染のリスク回避（窓ストッパーやアクリルパネルの設置、消毒等）もしっかり進めながら、施設管理を行っています。



ふれあい交流サロンの図書コーナー。毎日換気・消毒し、アクリルパネルを設置して感染拡大防止に努めています。



年度末には、職員で一年間のふりかえりをしています。



（写真左・中）こくりゅうだより
（写真右）コロナ禍における当協会の取組をまとめたパンフレット（次ページ参照）

2021 年度に向けて

【SNS 発信】

Facebook ページもまだ十分に周知されていないので、しっかり広報していきたいと思っています。

【民族衣装・図書貸出】

多言語絵本や書籍、民族衣装の所蔵が増えたので、市内小中学校やこども園にもっと利用してもらえるような仕掛けづくりをしていきたいです。

【こくりゅうだより】

紙・オンライン配信でも情報を受け取れない外国人がいることから、全ての人に情報を届けられたとはいえず、他事業とより連携していきます。

【ギャラリー展示】

配布用として制作した「コロナ禍におけるとよなか国流の取組み」の展示バージョンの作成。

【施設管理受託事業】

新型コロナウイルスの感染防止を進めながら、安心して使える、居やすい、ほっとするような場づくり、いろいろ学べる施設づくりを進めていきます。

TOPICS ②

「世界を食べよう」世界の家庭料理レシピ集を発刊しました

とよなか国際交流協会では、2014年から多文化共生推進事業の一つとして「世界を食べよう」という活動を実施しています。外国人の方を講師として招き、地域の方々と食を通じて交流してもらうこと、その交流を通して異文化理解を促進すること、そして食文化を教えるってもらうことで講師となった外国人をエンパワメントすることを目的とした活動です。

大人数で飲食を含む活動であることから、新型コロナウイルス感染症対策のため 2020 年度の実施は見送ることになりました。その代わりに…と思いついたのがレシピ本の発行です。2014 年の開始から 6 年にわたり、「世界を食べよう」で紹介してきた料理を 1 冊にまとめました。南米からアジア各地、ヨーロッパ、アフリカの 11 か国・地域の料理、約 40 品のレシピが掲載されています。

レシピ本の作成というのは全く未経験かつ未知の領域で、レシピの見直しをしたり、料理写真の撮影方法をネットで調べたり、“映える”写真を撮るために四苦八苦したり…と、制作過程はなかなか大変なものでしたが、ボランティアの方にも料理の再現や撮影などご協力をいただき、なんとか完成させることができました。ご協力いただいたボランティアのみなさまには、改めてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

また、単に料理を紹介するだけではなく、“人や文化が見える本”を目指し、レシピだけでなく料理にまつわるコラム、講師となった方へのインタビューや食料店情報なども掲載しており、とても読み応えのある一冊となっていると思います。

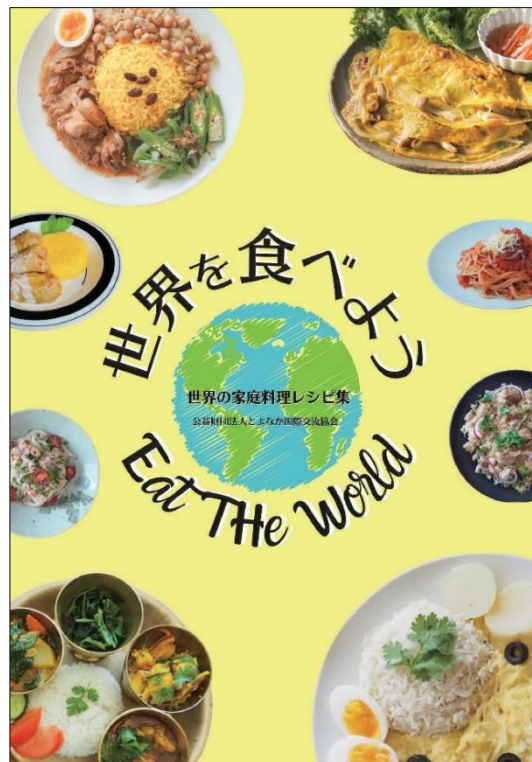
このコロナ禍で海外に行くことも、外食することすら憚られるようなご時世ではありますが、このレシピ本を読んだりお料理を作ったりすることがみなさんの安らぎの時間になればと思います。また、本書を通じて海外の食文化や地域に暮らす外国人の方をより身近に感じてもらえれば嬉しい限りです。

2021 年 3 月末発行、B5 判、61 ページ

価格：500 円（税込み）

とよなか国際交流センター事務所とオンラインショップ (BASE) にて販売中 <http://atoms.official.ec>

※一般の書店での取り扱いはありません。



コロナ禍におけるとよなか国流の取り組みについてまとめたパンフレットを作成し配布しました。

コロナ禍 での取組 の経過

新型コロナウイルスの感染が広がる中、協会が取り組んできたこと、日本や世界で起きた主な出来事と合わせて時系列でまとめました。

2020年

- 1月** WHO（世界保健機関）が新型コロナウイルスの発生を確認
- 2月** 災害時多言語情報支援センターを設置
にはんに交流活動などの活動休止（約3か月）
多言語相談サービスの相談受付日を週1回から週4回に増設
Facebookページを10言語で開設
- 3月** 豊中市内で1人目の感染者を確認
- 4月** 大阪府を含む7都道府県に緊急事態宣言が発令（16日には全国に拡大）
とよなか国際交流センターが中止に相談対応も電話、メール、messengerに切り替、相談日を週5日に増設
- 5月** 緊急事態宣言 関西は解除
来館での相談対応を再開。
センターの貸室を一部再開
- 6月** センターの貸室を全部再開
協会ウェブサイトにて新型コロナウイルスに関する多言語情報特設ページの開設
- 7月** Gotoトラベルキャンペーン開始
国内の死者1000人超える（フルスル免除）
感染者の増加をうけ、日本語交流活動が再度休止に（約1か月）
- 8月** 世界の感染者2000万人超
- 10月** オンラインでの日本語教室スタート
庄内公民館での日本語教室スタート
- 11月** 大阪府、コロナ重症者数が国内最多に
外国人向けコロナなんでも相談会開催で実施
- 12月** くらしを守る総合相談会（主催：豊中市）で外国人相談を実施

多言語による情報発信

公益財団法人とよなか国際交流協会では、豊中市と締結した協定（2016年2月）に基づき、2020年2月3日に災害時外国人多言語情報支援センターを設置しました。

WEBSITE
11言語に対応



【対応言語】
日本語
中国語
韓国語
英語
フィリピン語
スペイン語
ベトナム語
タイ語
インドネシア語
ネパール語
ポルトガル語

コロナ関連の特設ページも開設しました

FACEBOOK
10言語に対応



ウェブサイトトップページから、各言語Facebookページにアクセスできます。

MAIL NEWS
9言語で配信



ウェブサイトトップページから、多言語メール配信の登録ができます。
お使いの携帯やスマホパソコンに情報を直接お届けします。

みなさんの周りの外国人にもぜひお知らせください。

※ネット環境が整っていない方には定期的に多言語で情報を郵送でお届けします。（送り先と言語をお知らせください）

【問合せ】公益財団法人とよなか国際交流協会
〒560-0026 豊中市玉井町1-1-1 エトレ豊中6階
TEL : 06-6843-4343 FAX : 06-6843-4375
E-mail : atoms@a.zaaj.jp
WEB : https://www.a-atoms.info/index.php

【現状報告】

ATOMS × COVID-19
ASSOCIATION FOR TOYONAKA MULTICULTURAL SYMBIOSIS

コロナ禍における とよなか国流の取組

新型コロナウイルスの感染拡大が続いていますが、2020年のコロナ禍における支援の取組とこれらについてまとめました。

約 6000人

豊中市内には、93の国・地域出身の外国人（韓国籍含む）が約6000人暮らしています。

1426件 2020年
594件 2019年

相談件数は昨年と比べて約2倍に増加しました。

1114件

2020年の多言語による情報発信件数は、1066件でした。

週 5日

多言語相談サービスは、これまで週1回でしたが、2020年2月より週4日、2020年4月より週5日で対応しています。

※2020年12月末時点の情報を掲載しています。
詳しくは協会ウェブサイトもしくは協会Facebookページにてご確認ください。

24

外国人の困りごと

豊中市内・市外に住む外国人から生活・仕事・健康・教育などについてさまざまな相談が寄せられています。

※その背景に外国人の社会的孤立があります。

《仕事》

- ・失業した
- ・収入が減って困っている
- ・休業期間が長引いて困っている
- ・保険料や家賃の支払いが難しい
- ・仕事を探しているが、履歴書が書けない
- ・帰国できないので働きたいが、仕事が見つからない
- ・職場で感染者が出たが、ちゃんと説明してもらえない…など

世話じゃないから
感染者の状況が
よくわからない…。



《生活・子育て》

- ・コロナの状況がわからない
- ・豊中市の感染者の状況がわからない
- ・出産時の立会いがなく、外国で一人で出産するのは言葉もわからず、不安だ（国から親を呼ぶこともできない）
- ・緊急事態宣言が何かわからない
- ・休校の情報がわからない/学校からのお知らせが読めない
- ・給付金の手続きが難しい、書類が読めない
- ・外国人は給付金がもらえないといわれたが本当か
- ・差別・偏見が怖い…など

《健康》

- ・PCR検査をしたいが、どうしたらいいか
- ・帰国するのにPCR検査の結果がいるが、どこで検査できるか
- ・感染したら、どうしたらいい？…など

収入が減って
困っている…。



困りごとへの対応

外国人の状況や相談の内容などに合わせて、困りごとへの対応をすすめています。



zoom・Facebookメッセージを使う を使った相談対応

新型コロナウイルスの感染拡大にともない、センターに足を運ぶことが難しい外国人のため、これまでの対面や電話の相談に加えて、zoomやメッセージを使った相談対応をしています。

特にzoomでは顔が見えることの安心感だけでなく、例えば画面を通しての申請書の記入の案内を行うなど、従来の相談対応に近い形で対応しています。

困りごとに応じた多言語情報の発信

外国人の困りごとは非常にさまざまであり、出身国・地域によっても寄せられる相談にちがいががあります。

その時の状況・対象者に応じて多言語情報を作成し、協会ウェブサイト・Facebook・多言語でのメール配信など、積極的に情報発信を行っています。

様々な機関と連携した相談会の実施

様々な困りごとが寄せられていますが、当協会だけでは十分な対応ができないこともあります。国際交流センターを会場にして、当協会、豊中市福祉部包括支援プロジェクトチーム、豊中市社会福祉協議会との主催で外国人向けコロナなんでも相談会を実施しました。

コロナ禍で減収した会社に解雇されて生活困難に陥った人たち、在留資格の問い合わせ、家庭内の不和など様々な相談が寄せられました。

今後必要な対応について

相談対応、多言語での情報発信、日本語学習など、外国人とのつながりを維持する取り組み（孤立を防ぐ）をすすめています。さらに新しい課題も見えてきています。

必要な情報に正しくアクセスするために

- ・社会保障制度や医療機関など、特にワクチン接種に関する情報の郵送のほか、説明会や会場での多言語・多文化対応
- ・多言語情報がどれくらい届いたのか、生活状況の変化などの状況把握
- ・既存の外国人コミュニティとの連携など

地域の中でのセーフティネットづくり

- ・外国人が地域社会の一員として孤立しないための取組

★にほんご交流活動などでは、オンラインでの活動をスタートし、これまでに作ってきたつながりの維持に取り組んでいます。



》》 その他センター事業について

感染拡大により対面での活動・イベント開催が複数中止となりましたが、地域に暮らす外国人の孤立を防ぐため、できる限りの工夫をして事業を続けています。

財務報告

正味財産増減計算書内訳表

2020年4月1日から2021年3月31日

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用収益				
基本財産受取利息	0	0	3,873,756	3,873,756
基本財産運用益計	0	0	3,873,756	3,873,756
②特定資産運用収益				
特定資産受取利息	64,200	0	0	64,200
特定資産運用益計	64,200	0	0	64,200
③受取会費				
賛助会員受取会費	498,000	0	0	498,000
受取会費計	498,000	0	0	498,000
④事業収益				
自主事業収益	718,054	0	0	718,054
事業収益	834,977	0	0	834,977
事業収益計	1,553,031	0	0	1,553,031
⑤受託事業収益				
豊中市指定管理受託料収益	71,005,466	1,671,572	0	72,677,038
小学校英語外国語体験活動事業受託料収益(豊中市)	4,282,645	0	0	4,282,645
生活困窮者支援事業受託料収益(豊中市)	0	0	0	0
南部にほんご受託事業収益(豊中市)	999,570	0	0	999,570
受託事業収益計	76,287,681	1,671,572	0	77,959,253
⑥受取補助金等				
助成金(大阪コミュニティ財団)	0	0	0	0
助成金(独立行政法人福祉医療機構)	1,321,000	0	0	1,321,000
受取補助金計	1,321,000	0	0	1,321,000
⑦受取寄付金				
受取寄付金	79,531	0	301,379	380,910
受取寄付金計	79,531	0	301,379	380,910
⑧雑収益				
雑収益	1,990	0	0	1,990
雑収益計	1,990	0	0	1,990
経常収益計	79,805,433	1,671,572	4,175,135	85,652,140
②経常費用				
①事業費				
給料手当	30,660,983	103,680	0	30,764,663
臨時雇用賃金	2,670,894	40,674	0	2,711,568
福利厚生費	5,807,625	88,441	0	5,896,066
旅費交通費	2,309,894	0	0	2,309,894
通信運搬費	840,472	0	0	840,472
図書配布費	145	0	0	145
消耗品費	2,818,159	7,870	0	2,826,029
修繕費	1,537,160	36,187	0	1,573,347
印刷製本費	422,132	0	0	422,132
材料費	134,571	0	0	134,571
水道光熱費	4,737,666	113,863	0	4,851,529
賃借料	1,281,526	0	0	1,281,526
保険料	276,470	0	0	276,470
雑費	12,509,247	0	0	12,509,247
租税公課	5,317,920	113,930	0	5,431,850
支払負担金	95,675	0	0	95,675
委託費	4,898,424	104,718	0	5,003,142
使用料	328,629	0	0	328,629
支払手数料	256,703	92	0	256,795
食料費	49,826	0	0	49,826
渉外費	0	0	0	0
研修費	107,000	0	0	107,000
広告宣伝費	405,271	0	0	405,271
雑費	20,655	0	0	20,655
雑損失	12,496	0	0	12,496
事業費計	77,499,543	609,455	0	78,108,998

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
②管理費				
給料手当	0	0	850,190	850,190
福利厚生費	0	0	34,240	34,240
旅費交通費	0	0	28,260	28,260
通信運搬費	0	0	19,730	19,730
消耗品費	0	0	20,987	20,987
水道光熱費	0	0	99,011	99,011
賃借料	0	0	36,760	36,760
保険料	0	0	102,260	102,260
雑費	0	0	932,095	932,095
租税公課	0	0	6,800	6,800
使用料	0	0	3,582	3,582
委託費	0	0	252,911	252,911
食料費	0	0	0	0
研修費	0	0	56,400	56,400
渉外費	0	0	7,560	7,560
広告宣伝費	0	0	0	0
支払手数料	0	0	850	850
管理費計	0	0	2,451,636	2,451,636
経常費用計	77,499,543	609,455	2,451,636	80,560,634
評価損益等調整前当期経常増減額	2,305,890	1,062,117	1,723,499	5,091,506
特定資産評価損益等	△ 122,704	0	0	△ 122,704
当期経常増減額	2,183,186	1,062,117	1,723,499	4,968,802
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	521,494	△ 521,494	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	2,704,680	540,623	1,723,499	4,968,802
法人税、住民税及び事業税	0	196,600	0	196,600
当期一般正味財産増減額	2,704,680	344,023	1,723,499	4,772,202
一般正味財産期首残高				17,577,010
一般正味財産期末残高				22,349,212
II 指定正味財産増減の部				
①基本財産運用収益				
基本財産受取利息(指定)	0	0	3,873,756	3,873,756
基本財産運用益計	0	0	3,873,756	3,873,756
③受取寄付金				
受取寄付金(指定)(多言語支援センター(特定事業))	0	0	0	0
受取寄付金計	0	0	0	0
④一般正味財産への振替額				
基本財産運用益振替額(指定)	0	0	△ 3,873,756	△ 3,873,756
一般正味財産への振替額計	0	0	△ 3,873,756	△ 3,873,756
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				202,000,000
指定正味財産期末残高				202,000,000
III 正味財産期末残高				224,349,212

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 基本財産の投資有価証券は償却原価法(定額法)によっている。

その他の有価証券 特定資産の投資有価証券は期末日の市場価格に基づき時価によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

販売用図書 個別法による原価法によっている。

当期末の完成棚卸残高に基づき計上している。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(5) リース取引の処理方法

TOPICS③

新型コロナウイルス感染症拡大による多言語支援センターの運営

新型コロナウイルス感染症拡大の中、様々な活動が制限され、外国人の生活基盤の脆弱さは思った以上にはっきりと出ました。

情報がどこにあるか分からない、日本語が難しくて理解できない、wifi 環境がない、子どもの家庭学習を見れない、仕事がなく生活が苦しい、仕事もお金もなくなり帰国したいが飛行機が飛んでいない、外国人ということを理由に差別される…など(詳細は p.24~25 のパンフレットをご覧ください)。

当協会では豊中市の設置要請を受け、2020 年 2 月 3 日に災害時多言語情報支援センターを設置して以来、様々な情報提供、相談体制の拡充、他機関と連携した相談会の実施などをしてきました。2021 年度も引き続き、災害時多言語情報支援センターの業務を行うだけでなく、どこまで機能したか、検証しながら少しずつでも改善に取り組んでいきます(※豊中市と協働でコロナ禍で外国人がどういった影響を受けたか、どういった課題を抱えているか…等の調査を行う予定です)。

貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1)現金預金			
小口現金	93,689	52,220	41,469
貸室用現金	2,400	1,480	920
普通預金	17,612,332	13,540,477	4,071,855
郵便振替貯金	0	0	0
財政調整定期預金	2,000,000	2,000,000	0
現金預金合計	19,708,421	15,594,177	4,114,244
(2)棚卸資産			
販売用図書	158,374	171,015	△ 12,641
棚卸資産合計	158,374	171,015	△ 12,641
(3)その他流動資産			
未収金	2,073,125	1,270,027	803,098
前払金	60,000	48,000	12,000
立替金	0	0	0
その他流動資産合計	2,133,125	1,318,027	815,098
流動資産合計	21,999,920	17,083,219	4,916,701
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産預金	807,072	880,828	△ 73,756
投資有価証券	199,192,928	199,119,172	73,756
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2)特定資産			
事業継続積立資産	2,000,000	0	2,000,000
財政調整積立資産	10,404,567	10,527,271	△ 122,704
多文化子どもエンパワメント事業積立資産	2,000,000	2,000,000	0
特定資産合計	14,404,567	12,527,271	1,877,296
固定資産合計	214,404,567	212,527,271	1,877,296
資産合計	236,404,487	229,610,490	6,793,997
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,350,276	4,158,171	2,192,105
未払消費税等	3,171,800	2,465,300	706,500
未払法人税等	196,600	233,100	△ 36,500
前受金	37,000	261,000	△ 224,000
預り金	560,566	711,321	△ 150,755
市預り金(貸室)	2,400	1,480	920
修繕預り金	0	696,041	△ 696,041
賞与引当金	1,736,633	1,507,067	229,566
流動負債合計	12,055,275	10,033,480	2,021,795
負債合計	12,055,275	10,033,480	2,021,795
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取基本財産預金	807,072	880,828	△ 73,756
受贈投資有価証券	199,192,928	199,119,172	73,756
受取寄付金	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産合計	202,000,000	202,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(2,000,000)	(2,000,000)	0
2. 一般正味財産			
一般指定正味財産合計	22,349,212	17,577,010	4,772,202
(うち特定資産への充当額)	(14,404,567)	(12,527,271)	(1,877,296)
正味財産合計	224,349,212	219,577,010	4,772,202
負債及び正味財産合計	236,404,487	229,610,490	6,793,997

2021(令和3)年5月8日

監査報告書

公益財団法人とよなか国際交流協会
理事長 佐本 康之 殿

公益財団法人とよなか国際交流協会

監事 窪田 ヤス二 様

公益財団法人とよなか国際交流協会

監事 栗原 貴子 様

公益財団法人とよなか国際交流協会

監事 吳 幸智 様

私たちは監事は、令和2(2020)年4月1日から令和3(2021)年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容
各理事は、理事及び役員等と意見交換を図り、情報収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び役員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決算書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。
さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。
2. 監査意見
(1) 事業報告等の監査結果
一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果
計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

2020 年度募金
230,800 円

その他寄付
97,000 円

書き損じはがき、未使用テレカなどのリサイクルキャンペーン
1473 円(相当) 他民族衣装、食料品等
ご協力ありがとうございました

いただいた募金および物品は、「多文化こどもエンパワメント事業」等支援事業に役立てさせていただきます。

皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。引続きどうぞよろしくお願いいたします。

【ご報告】「多文化子どもエンパワメント事業」

多文化子どもエンパワメント事業の一事業である「若者支援事業」では、外国にルーツをもつ人のなかでも、これまで対象事業の少なかった若者世代に対して、様々な活動を行ってきました。2020 年度は若者のための居場所づくり「たまりば」の活動(39 回、のべ 126 人)、支援者研修会、イベント、相談対応、ネパールにルーツを持つ若者に関する調査などを実施しました。2021 年度からは若者支援事業は指定管理事業として実施することになります。外国にルーツを持つ子どものための日本語支援「学習支援こんぱす」は引き続き多文化子どもエンパワメント事業として継続し、ボランティアが小・中学生向けの日本語指導を行います。今後も当事者のニーズに沿った活動を続けていきます。ご支援いただいた皆様に心から感謝いたします。



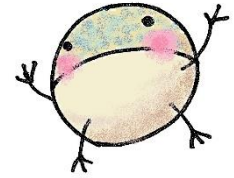
協力者ご芳名

(2020年度分の賛助会費・2020年度内に募金・寄付金およびリサイクル寄付にご協力いただいた方々、敬称略、五十音順、過去に匿名希望だった方は今年も匿名にしています)

青柳 尚子	長野 良子
赤尾 勝己	永原 武敏
有賀 千洋	野島 大輔
有田 進	野田 幸宏
池田 真知子	野村 智子
石墨 方子	芳賀 理絵
石田 町子	長谷川 洋司
石原 毅	服部 圭子
井関 雅子	原田 武男
市来 奈津未	原田 正仁
伊藤 真生	久木 治男
井上 良	樋渡 達成
井下 祥子	藤田 和世
今井 貴代子	古澤 晶子
岩田 一成	細見 啓子
上田 幸子	増田 麻美子
上田 斐子	松本 康之
内海 弘子	丸山 竹司
榎井 縁	水田 仁美
榎原 智子	水野 寿子
老田 眞理子	南 一成
種田 ゆみこ	宮地 和夫
大池 裕子	Yoriko Muro
大岡 一馬	本原 光弘
大島 昭子	森 博次
太田 法子	森川 陽子
奥井 泰伸	薮田 直子
於勢 眞十郎	山田 卓史
小田垣 進	山田 ゆかり
小野 仁彦	山田 卓史
勝見 崇充	山野上 隆史
Uichi Kamiyoshi	山本 愛
木内 淑子	山本 圭介
北村 澄子	山本 浩司
木村 隆夫	山本 千恵
金城 清美	山本 恵信
葉高 喜秋	吉岡 誠一
郡山 智代	吉岡 良子
小島 和恵	吉田 照文
後藤 澄江	吉宮 文代
小松 明仁	米澤 千枝
斎藤 武晴	和田 由起子
栄 裕矢	
佐川 伸子	匿名希望 32 名
佐藤 英樹	
佐藤 靖志	
Sicong Chen	
城地 秀美	
神宮 優	
角田 卓也	
仙田 武司	
園崎 寿子	
宋 悟	
大源 文造	
高木 智志	
高田 絵里子	
高畑 幸	
田上 浩	
滝村 恵子	
田中 清子	
田中 潤治	
谷口 正子	
照井 篤子	
徳弘 保	
徳弘 博子	
富岡 美知子	

<団体>

キタノ商事株式会社
 公益財団法人 AFS 日本協会大阪北支部
 豊中平和連帯会議
 社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団
 「こんばす」とよなか S L
 NPO 法人 国際交流の会とよなか
 在日本大韓民国国民団大阪府豊能支部
 日本聖公会 石橋聖トマス教会
 日本聖公会 東豊中聖ミカエル教会
 一般社団法人 豊中市日本中国友好協会



当協会ウェブサイトから
 クレジットカードで会費や寄付金
 をお支払いできるようになりました！

お手続きは右の QR コードから→→→



**賛助会員になって、
 協会を応援して下さい！**

協会の理念に賛同して、会員として協会の外国人のための支援事業を支えて下さる方を募集しています。

会員になると、「こくりゅうだより」などの情報を毎月郵送でお届けします。

クレジットカード(当会ウェブサイトから)、郵便振替、当会受付で現金支払いが可能です。郵便振替の場合、以下の郵便振替口座あてに年会費をご送金ください(通信欄に「賛助会員年会費」と明記して下さい)。

当会への会費は税額控除の対象となります！

●加入者名：
 公益財団法人とよなか国際交流協会

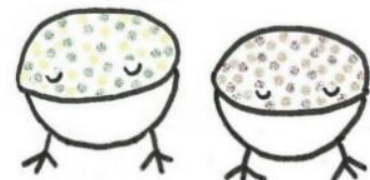
●口座番号：
 00990-3-305828

●年会費：個人 3,000 円、団体 10,000 円、法人 10,000 円
 (会員期間：4 月～翌 3 月末)

※ご寄付も随時受け付けています！(税額控除の対象となります)

※他、未使用テレカやはがき、中古ゲームソフトなども集めています。

ありがとう
 ございました



(公財) とよなか国際交流協会 役員

(2021年6月15日現在、順不同、敬称略)

【理事】

理事長：松本 康之（弁護士：長野総合法律事務所）
 常務理事：山野上 隆史（とよなか国際交流協会事務局長）
 榎井 縁（大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター特任教授）
 大島 昭子（ボランティアグループ音・音オカリナ代表）
 浦 耕太郎（豊中市立小学校教諭）
 服部 圭子（近畿大学生物理工学部教授）
 徳弘 博子（元学校法人大阪音楽大学研究事務部門部門長）
 桒高 喜秋（元豊中市職員）

【監事】

種田 ゆみこ（種田ゆみこ公認会計士税理士事務所）
 呉 幸 哲（呉税理士事務所）
 栗原 貴子（栗原貴子公認会計士・税理士事務所）

【評議員】

井関 雅子（豊中女性防火クラブ連絡協議会会長／
 大阪国際文化協会会員）
 野崎 志帆（甲南女子大学文学部多文化コミュニケーション学科教授）
 窪 誠（大阪産業大学経済学部教授）
 園崎 寿子（エクパット・ジャパン関西共同代表）
 宋 悟（特定非営利活動法人クロスベイス代表）
 大家 幸子（豊中市立中学校教諭）
 村上 深雪（豊中市民）

【顧問】

金 菊子（大阪女学院大学特任講師）
 南 一成（元公益財団法人大阪府国際交流財団常務理事兼事務局長）
 柴田 亨（よみかき茶屋コーディネーター）

STAFF

(ある日の起床時間順) 2021年4月1日現在

事務局スタッフ一同（+理事長）です。2021年度もよろしくお願いします！



- 上段左より：三木幸美（総務担当）／三谷あゆ子（総務担当）／石田みどり（事業担当）／御園美由紀（総務担当）
 山野上隆史（常務理事兼事務局長）／ジャ・チン（相談事業コーディネーター）
- 下段左より：安藤綾子（総務主任）／黒島トーマス友基（事業担当）／松本康之（理事長）／大庭みゆき（事業担当）
 山根絵美（事業主任）／山本愛（事務局長）／山本房代（事業主任）

公益財団法人とよなか国際交流協会 2020年度年次報告書（概要版）「こくりゅう@home 2020」
 発行者：公益財団法人とよなか国際交流協会 発行責任者：理事長 松本康之 発行日：2021年6月20日
 住所：大阪府豊中市玉井町1-1-1-601 とよなか国際交流センター
 TEL: 06-6843-4343 FAX:06-6843-4375 E-mail: atoms@a.zaq.jp URL: http://a-atoms.info

外国人と共生する 地域づくり

大阪・豊中の実践から見えてきたもの

「共に生きるための地域づくり」を理念に25年間活動してきたとよなか国際交流協会の実践から学ぶ支援のヒント。外国人支援に関心はあるがツールのない行政・福祉の専門職、地域国際交流協会に向けて、多文化共生と福祉をつなぐ視点と可能性について論じる。

【内容構成】

はじめに：本書の使い方（山野上隆史）

第Ⅰ部 実践編——消滅される人々のための総合的なしくみづくり

序章 事業の進め方と「見る眼」をめぐって（櫻井 健）

1章 相談事業

1 支援施設——安心と信頼をつくる特産と実践（吉村かおり）

2 相談事業担当職員の試行錯誤（山本 愛）

2章 こども事業

1 子ども事業の原点——子どもとボランティアがつくる広域（今井真代子）

2 子ども事業と広域づくり——「いっしょにゆるゆる」の広域（山野上隆史）

3 若者支援——職員だって悩む（黒島トモス美）

3章 日本語交流活動

1 「日本語を教える」から「日本語で知り合う」つながり（大友 美奈子）

2 市民による日本語交流活動の広がり（山野上隆史）

3 日本語事業の現場——働く者の実践と関係づくり（山本原代）

4章 国際に繋がる人びと（永田 真知）

5章 国際を取り組むを促す

——ソーシャルワークの視点から（門田由紀）

第Ⅱ部 社会状況編

6章 国の施策

1 若年層の多文化共生と外国人労働（田中 清）

2 多文化共生と「山野上隆史」

3 福祉の観点からみる豊中市多文化共生指針（武田 文）

7章 国の施策と各地の対応

1 日本の外国人政策と「外国人」イメージ

2 多文化共生と「外国人」イメージ（野村 浩一）

3 多文化共生と「外国人」イメージ（野村 浩一）

8章 とよなか国際の基本理念を考える（豊 誠）

9章 地域福祉からアプローチする多文化共生（牧里 有治）

●定価 2,400円（＋税）

A5判／並製／304頁



公益財団法人 とよなか国際交流協会 [編集]
牧里 有治 [監修]

●編集

公益財団法人 とよなか国際交流協会

とよなか国際交流協会は、人権尊重を基盤とした市民主体の国際交流活動を推進することにより、地域の国際化を促進し、持続可能な地域社会づくりに寄与することを目的として1993年に設立され、2018年に25周年を迎えました。地域や学校とともに多文化共生の「地域づくり」と「人づくり」を推進すると同時に、マイノリティである外国人が自立できる「しくみづくり」をすすめています。

●監修者

牧里 有治（まささと・つねじ）

関西学院大学名誉教授・関西学院大学客員教授、専門は地域福祉とコミュニティワーク、人権教育、人権教育、豊中市、豊中市、神戸市等の地域福祉（支援）計画策定委員長を歴任。地域内年や商店街連帯性のプログラム策定と地域社会に貢献する社会起業家の育成について研究。

明石書店 TEL03-5818-1171

FAX03-5818-1174

〒101-0021 東京都千代田区外神田5-9-5

図書目録送付 <http://www.akashi.co.jp>

ご注文方法

●販賣の書店へ、このチラシご持参の上、ご注文ください。

●直送ご希望の方は、電話またはFAXで弊社へお申し込みください。

代金引き振込でお送りします。代金は配達の方に支払ってください。

※送料（本体価格・消費税）に加え、送料として一律300円がかかります。

好評販売中！

無断離婚 対応マニュアル

外国人支援のための
実務と課題

二宮周平・松本康之 [監修]
協議離婚問題研究会
（リコン・アラート） [編]



突然追い出され、
知らない間に
離婚されていた！

子どもにも
会えなくなった……

今後の生活は
どうすれば？

被害に苦しむ外国人に寄り添い、サポートする
支援者のための必読書。

日本加除出版株式会社

とよなか国際交流協会年次報告書概要版

「こくりゅう@home」に広告を掲載しませんか

この年次報告書に、普段地域で活躍されておられる店舗・事業所・企業の皆様の広告を掲載させていただくことで、ご活躍を知っていただく機会とするとともに、地域の活性化にも役立てたいと願っています。広告の掲載についてご関心のある方は、詳細について事務局までお問合せください。

＜サイズと料金（データ持ち込みの場合）＞

カテゴリ	金額（年間）※税込
全面広告（カラー）	30,000 円
半面広告（カラー）	15,000 円
四分の一（カラー）	8,000 円
八分の一（カラー）	4,000 円

※当会賛助会員は上記金額より 20%割引

とよなか国際交流協会 TEL06-6843-4343

広告協賛



空調機器販売・設計・施工
空調機リース・レンタル
給排水衛生設備 住宅設備機器販売・施工

株式会社 アオイ冷熱

〒560-0026 豊中市玉井町1丁目9番9号

PHONE (06) 6855-8182

FAX (06) 6855-7566

E-mail: aoi-mail@tcct.zaq.ne.jp



豊中南ロータリークラブ

豊中市本町 3-1-16 ホテルアイボリー内

TEL:06-6841-6996 FAX:06-6852-2500

E-mail: tsrc@mail.infomart.or.jp

保険のことならおまかせください！

生命保険 損害保険 傷害保険
自動車 自転車 火災・地震
子ども 旅行 趣味 老後 等

株式会社ライフサポート

大阪府茨木市美沢町20番地18号1F
電話番号 072-646-5434
E-mail: lifesupport-sj@snow.ocn.ne.jp
http://www.sjnk-ag.com/a/life_support/

自家焙煎珈琲店

Basic 珈琲

大阪府豊中市
西緑丘3-13-1
シンミ西緑丘ビル1階
☎06-4867-3437
営業時間
9:00~18:00
月曜のみ9:00~11:30
定休日
木曜日



特定非営利活動法人
日本ハラール協会
NPO Japan Halal Association
〒558-0011 大阪市住吉区茨田3-17-4
エクセルアビコ2F

お問合せ
Tel: 06-4703-5966
Fax: 06-4703-5977
Email:
info@jhalal.com
Website:
www.jhalal.com

多文化共生・持続可能な社会を目指して

活動内容

- ✧ハラール認証
- ✧ハラール・イスラーム講習・セミナー各種
- ✧外国人ムスリムサポート
- ✧学生支援



お気軽に
ご相談ください

豊中で世界グルメア〜ナ

在住外国人が大活躍！

カフェ・サパナは10年目をむかえ、リニューアルオープンしました。これからも応援よろしくお願いします。

Welcome!



日がわり・国がわり サパナランチ

平日 11:30~14:00 頃(売切れまで)
お料理自慢の外国人が、母国の家庭料理を
紹介しています。



世界の味をそのままパック！

サパナ弁当

その日のランチをお持ち
帰りいただけます。
(事前にご注文ください。)



アットホームな レンタルスペース

お店を丸ごとお貸しします。
飲食店、パーティー、ミーティン
グなどにお使いください。
まずはご相談ください。
(夜間および土日祝日
基本料金 1時間 1000円)



Facebook 発信中！

<ご注文・お問合せ>

カフェ・サパナ

TEL 06-6840-1014
メール tifa99@nifty.ne.jp
(TIFA 事務局)



豊中市本町 3-3-2-101
阪急豊中駅北口から徒歩 3 分

カフェ・サパナはTIFA(国際交流の会とよなか)の支援を受けて、地域の外国人と日本人が協力して運営しています。